

2020年今年の年男年女の抱負

第二の人生のスタート!!

芳和会本部 吉村 昌美さん



今年で3回目の成人式を迎えることになります。いよいよ人生のひとくりです。

身体のおちこちにガタが出てきたりして、何よりも“健康が一番”であることを思い知らされている今日この頃です。

一人暮らしでも、「ひとりぼっちにならない、させない」ためにも友の会のサークル活動や班会などは、とても大切な交流の場になると思います。

これから第二の人生のスタートです。健康で、楽しく、安心して暮らして行けるようにしたいものです。



絵手紙教室 益城班 中山清隆先生

年頭にあたって

運営委員 高崎 清治さん



「今年は、年男だよ」。言われるまで気が付かないほど自分の年齢には、かまわず暮らしていた。ふとした動作で、「年取った!」とか、ノドまで出てるが名前や場所、名称が出てこない。日増しに、亡くな

った親父に近くなると、うれしくもあり、悲しくもなる。

これまで、大病もなく、やりたいことを思いっきりできることに感謝している。まず、家族。中でも永年付き合ってくれるカミさんにありがとう。次に知人・友人のみなさんに感謝です。友の会では、班会や運営委員会で、人と触れ合い、講義でも多くのことを学んでいる。何より、自分が「健康」を意識するようになったことは最大の成長だと思う。

そんなわけで、これからも元気で、大いに楽しみたいと思うが、今年は①自分史を振り返ること②「資本論」を読破すること。いずれも以前から思うことはあってもなかなか挑戦できなかった。応援よろしくお願いします。

熊本県高齢者大会に参加しました

事務局 吉田 京子



11月20日(水)に高齢者大会が熊本市市民会館で開催されました。午前の分科会の担当で「作って遊ぼうー牛乳パックで何ができるかな?」という楽しそうな雰囲気を出しつつ、どれくらいの方が参加して下さるかな、と思いつつ、講師の後藤さん、太田さんと準備。12名の参加でした。牛乳パックに和紙を貼り『ペン立て』を作りました。化粧箱づくりサークル講師の上村さんには事前の準備に協力を頂きました。「途中から参加されても出来上がるように」と配慮したので、皆さん余裕で2個目を作ることができてお土産に持って帰られました。「私は不器用だけど、このように出来上がって嬉しい。この分科会に参加して良かった」と参加者の感想。他の分科会も自身の充実した内容になったようです。

実行委員長の川上和美さんの挨拶のあと、日本高齢者大会に参加した八王寺の杜の桑原所長の報告がありました。記念講演「私たちの年金はどうなる?」吉田

田務氏のお話は、「マクロ経済スライド」年金を減らしていく「仕組み」をわかりやすく説明され、今の政権を変える事が一番の解決法だと皆で納得したお話でした。